

展覧会

花外楼

老舗料亭の一品

大阪商業大学商業史博物館
平成二十五年秋季企画

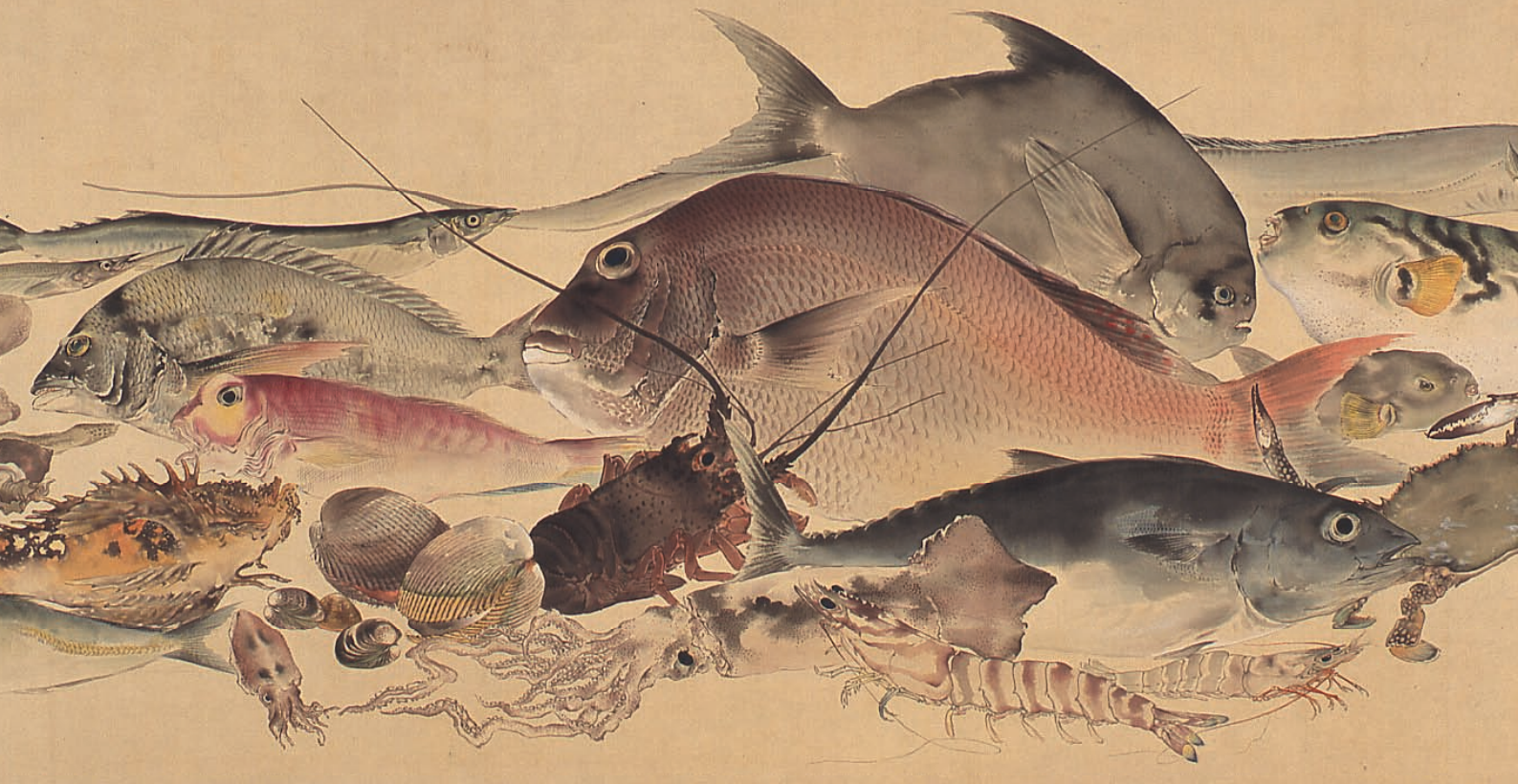
「暖簾の重み
〜浪速商法の魅力〜」



浜側からみた花外楼（昭和）

明治の元勳に愛された

花外楼の書画を一堂に展示



「魚介図」深田直城 絹本着色（花外楼）

平成25年 **10月9日(水)~11月30日(土)**

大阪商業大学 商業史博物館

■ 開館時間：午前10時~午後4時30分

■ 休館日：日曜日 祝日

■ 観覧料：無料

■ 主催：大阪商業大学 商業史博物館

● 後援 ●

大阪府、大阪府教育委員会、大阪商工会議所、東大阪市、東大阪市教育委員会、東大阪商工会議所

大阪商人の信用と伝統として「のれん」の重みを再考することは、本学にとって温故知新につながる新たな研究の第一歩となるだろう。こうした観点に立ち、大阪で百年以上続く老舗企業の連続講座とともに、受け継がれた一品（書画）により老舗が有する文化的側面を紹介する。合わせて開催されるシンポジウムでは老舗の魅力だけではなく、今日的な課題を提示することにもなるだろう。

展覧会では、老舗料亭「花外楼」の調度品のなかから、同店ゆかりの維新元勳の書や、床の間を彩ってきた大阪画壇の作品を展示し、料亭が歴史の行方を定める会議の場として、あるいは地域の美術館の役割を果たしたことを紹介したい。

10月9日
(水)

基調講演 「上方商家の家訓—今に生きる経営理念」

- ◎ 講師：宮本 又郎 (大阪大学名誉教授・大阪経済大学客員教授)
- ディスカッション：伊木 稔 (大阪商業大学商業史博物館 館長)
- 進行：明尾 圭造 (大阪商業大学商業史博物館 首席学芸員)

■ 日 時：10月9日(水) 午後1時30分～3時30分
 ■ 会 場：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
 ■ 受講費：無 料 (申込方法 下記参照)

連続講座(全4回) 「継続は力なり—百年企業に学ぶ—」

- 9月28日(土) 「小丸—呉服の風習いまむかし」
◎ 講師：白井 禎一 (株小丸 社長)
- 10月5日(土) 「花外楼—いま昔そして未来—」
◎ 講師：徳光 正子 (株花外楼 女将)
- 10月19日(土) 「暖簾の味—昆布の真正—」
◎ 講師：山本 博史 (株小倉屋山本 社長)
- 10月26日(土) 「双美人の系譜—中山太陽堂の経営と文化事業—」
◎ 講師：福田理恵子
(株クラブコスメテックス 文化資料室室長)

○ コーディネーター：明尾 圭造 (大阪商業大学商業史博物館 首席学芸員)

■ 時 間：午後2時～3時30分
 ■ 会 場：GATEWAY 4階 ネットワークレクチャールーム
 ■ 定 員：50名
 ■ 受講費：全4回 2,000円
 ■ 受講方法：申込制 (下記「公開シンポジウム」申込方法参照)

11月1日
(金)

公開シンポジウム 「暖簾の重み—浪花商法の魅力—」

- ◎ 進行：伊木 稔 (大阪商業大学商業史博物館 館長)
 - ◎ パネリスト：前川洋一郎 (大阪商業大学大学院 特別教授) 【基調講演】
 山本 博史 (株小倉屋山本 社長)
 徳光 正子 (株花外楼 女将)
 上山 久史 (大日本除虫菊(株) 専務取締役)
 木森 啓至 (ザ・バック(株) 常務取締役)
- (順不同)

■ 日 時：11月1日(金) 午後2時～3時30分
 ■ 会 場：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
 ■ 参加費：無 料 ■ 定 員：300名 ■ 参加方法：申込制
 ■ 申込方法：申込はFAX・Email・電話にてお申込みください。
 (受講票は発行いたしません)

- ①氏名 ②住所
- ③連絡先 (電話番号またはEmailアドレス) を明記の上、大阪商業大学学術研究事務室まで
〒577-8505 東大阪市御厨栄町4-1-10
TEL: 06 (6785) 6139 FAX: 06 (6785) 6237
hiken@oucow.daishodai.ac.jp

 **大阪商業大学 Brand new you.**
Osaka University of Commerce

〒577-8505 東大阪市御厨栄町4-1-10 TEL: 06 (6785) 6139 FAX: 06 (6785) 6237

【交通のご案内】

※近鉄奈良線「河内小阪駅」下車 (準急・区間準急・普通電車) 北東へ徒歩5分
 ※駐車場はございません。公共の交通機関をご利用ください。



「団體談古」菅橋彦 紙本淡彩

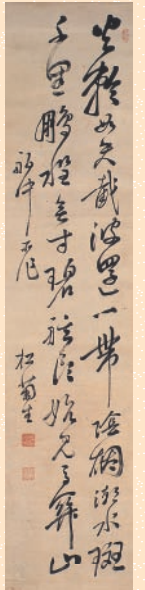
- 主な展示作品：
 元勳の書：木戸孝允
 伊藤博文
 井上 馨 他
 大阪画壇：菅 橋彦
 森 琴石
 深田直城
 武部白鳳 他
 花外楼の献立帖
 佐古文庫資料
 その他



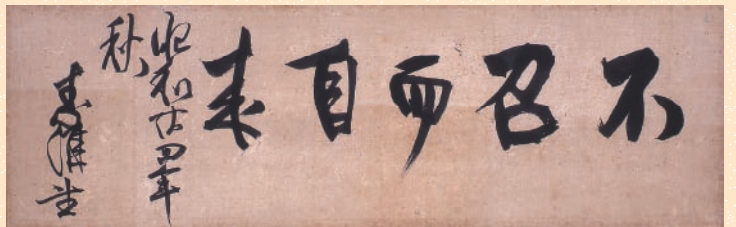
「花外楼初代伊助夫妻図」五姓田芳柳 絹本着色



「六歌仙」井上馨 紙本墨書淡彩



「船中之詩」木戸孝允 紙本墨書



「不召而自来」吉田茂 紙本墨書



「花魁」伊藤博文 紙本墨書

